

米子で

私たちと

白ねぎ

栽培ってみませんか？
生産者募集!!

清冽な水があふれる
大山 -Daisen-

自然豊かな
米子 -Yonago-



太くて柔らかく、
強い甘味!

白ねぎ
-Shironegi-



魅力いっぱい
米子市♪



とっても楽しいよ!
仲間がいると
やる気ができます。

やりがい
MAXだよ!



白ねぎとともに
子育てしています!

詳しくは
裏面を
ご覧ください。

白ねぎ栽培のメリット

鳥取県弓浜地区 白ねぎ産地の概要

(令和4年) -----
生産者数：252人
栽培面積：144ha
販売額：13億9千万円

- 露地品目で初期コストが少なく済む
- 一人でも始めやすい
- 産地のサポート体制もバッチリ（初心者でも取り組める）

就農までの 3 STEP

ホップ！
1
相談・体験

就農へのイメージを膨らませ、就農相談しよう。

- 白ねぎが作りたい、米子市で農業がしたいと思ったら就農相談をしましょう。
- 希望に応じて農業体験や短期研修も対応します。
- 独立就農に向けた研修制度、独立後の支援制度等について説明を受けることができます。

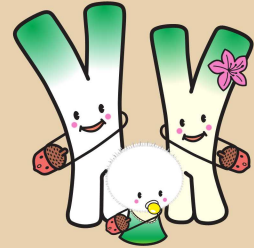
連絡先：米子市経済部 農林課 電話 /0859-23-5223



ステップ！
2
研修

研修を受けよう（1年～1年半程度）

- 就農に向けた不安を取り除くため、各種研修を受講しましょう。
 - ・受入農家（親方）の下で、独立就農に向けた研修を行います。
 - ・研修期間中は国や県の支援制度を活用できる場合があります。



ジャンプ！
3
就農

いよいよ独立就農。目標とする経営を明確に

- 研修中に独立後の農地や機械等の就農準備を行うことでスムーズに就農できます。就農準備については関係機関が連携してサポートします。

白ねぎの栽培スケジュール

作型	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
春ねぎ	収穫		定植									収穫
夏ねぎ			収穫					定植				
秋冬ねぎ	定植						収穫					

就農事例

非農家出身で、前職は自動車販売の営業マン。一念発起して白ねぎの就農を決意しました。先輩農家の下で1年間修行して就農し、晴れて白ねぎ産地の仲間入り。JAが遊休施設を改修した共同作業場を借り受け、初期投資を抑えています。



令和5年4月就農
来海 大樹

新規就農した方の声を聞けます。



お問い合わせ

JA鳥取西部白ねぎ生産部会では、白ねぎ農家になりたい方、白ねぎを栽培したい方、白ねぎで独立就農したい方を募集しています。まずは下記連絡先にご相談ください。

JA鳥取西部 弓浜営農センター
TEL:0859-25-6230 FAX:0859-25-6231

JA鳥取西部 中央営農センター
TEL:0859-27-5700 FAX:0859-27-0951

JA鳥取西部HPアドレス：https://www.ja-tottoriseibu.or.jp

米子市経済部 農林課
TEL:0859-23-5223 FAX:0859-23-5228
Eメール/nourin@city.yonago.lg.jp

経営モデル 就農5年目のイメージ

	労働力1人※	労働力2人※
経営面積	春20a、夏30a、秋冬50a	春37a、夏55a、秋冬75a
売上	1,112万円	1,898万円
支出	828万円	1,459万円
所得	284万円	439万円

※別に臨時雇用含む